

南阿蘇鉄道の全線営業再開に向けた技術支援の取組み ～熊本地震で被災した第一白川橋りょうの復旧～

鉄道・運輸機構は、平成28年4月に発生した熊本地震によって甚大な被害を受けた南阿蘇鉄道に対し、平成30年度より技術支援を行っています。令和4年度においても、第一白川橋りょう架け替えに関する「上部工架設等の指導業務」を受託しました。

南阿蘇鉄道は、平成28年に発生した熊本地震の影響により現在も立野・中松間（10.6km）が不通となっています。当該区間に架かっている第一白川橋りょう※は、地震により被災し、架け替えを余儀なくされました。

鉄道・運輸機構は、鉄道建設に関する豊富な知見・ノウハウを有していることから、南阿蘇鉄道第一白川橋りょう架け替え工事において、平成30年度より技術支援に取り組んでいます。

令和4年度においても、架設作業や軌道敷設等に関する技術支援を引き続き行うべく、南阿蘇鉄道株式会社より「上部工架設等の指導業務」を受託しました。

令和5年夏に予定される南阿蘇鉄道全線営業再開に向け、今後も災害復旧を支援してまいります。

※南阿蘇鉄道第一白川橋りょう（旧橋）

- ・橋長166.3m、川面からの高さ60m（建設当時日本一）
- ・平成27年、土木学会選奨土木遺産に認定



国土地理院地図を加工して作成



第一白川橋りょう(被災前)



現地架設工事の様子



部材製作時の仮組立の様子

<本件に関するお問合せ先>

建設企画部企画課 TEL 045-222-9055